

楽天株式会社 採用活動のご報告

楽天株式会社
グローバル人事部
2015年9月

楽天株式会社概要

【会社名】	楽天株式会社 Rakuten, Inc.
【設立】	1997年2月7日
【株式店頭上場】	2000年4月19日
【会長兼社長】	三木谷 浩史
【従業員数】	単体: 4,527名 連結: 11,723 名 (2014年12月31日現在) ※ 使用人兼務取締役、派遣社員及びアルバイトを 除く就業人員ベース
【売上収益】	5,985億円(2014年,IFRS)
【本社所在地】	東京都世田谷区玉川一丁目14番1号 楽天クリームゾンハウス
【社内公用語】	英語

楽天株式会社グループサービス(一部)



楽天 みんなの就職活動日記



楽天 Rakuten

1. 弊社採用活動状況(新卒採用)

採用方法	比率
自社サイト	55%
求人情報サイト	38%
キャリアフォーラム等イベント	4%
その他(社員紹介等)	2%

- 対象データ(2016年4月入社採用 応募数データ)
- 学生は選考までに企業理解を深めるため長い期間を費やせるため、実際には自社サイト、求人情報サイト、イベント等、複数を閲覧・参加をしているが、上記比率は実際に応募する際に利用したチャネルを指しています。
- エンジニア採用は本年より通年採用に切り替えているため上記に含みません。

1. 弊社採用活動状況(キャリア採用)

採用方法	比率
民間職業紹介事業者	35.2%
社員紹介	15.4%
グループ会社等からの転籍	14.6%
自社サイト	12.4%
求人情報サイト	10.0%
雇用形態変更(派遣社員からの正規雇用化)	7.4%
その他(郵送での応募等含む)	2.7%
ダイレクトソーシング(LinkedIn等)	2.4%
ハローワーク	0%

対象データおよそ440名(2015年1月以降入社正社員・契約社員)

2. 利用している採用手法のメリット・デメリット

採用方法	メリット	デメリット
民間職業紹介事業者	- 当初、当社に興味を持っていない層へアプローチが可能 - 初期選考をした候補者のため選考プロセスの負荷が軽い	採用コストが高い
社員紹介	マッチした人材が紹介され効率のよい選考	リーチできる候補者が限定的
自社サイト	- 低コスト - 掲載する情報の内容、量の自由度が高い	当初、当社に興味を持っていない層へのアプローチが不可
求人情報サイト	- 多くの人材への求人の周知が可能 - 掲載の工数が低い	- 情報が限定的になり求人や企業の十分な理解が難しい - 多くの応募が募れる分、選考プロセスへの負荷が大きい
ダイレクトソーシング	- 転職市場に出ていない優秀層へのアプローチ - コストを抑えた採用が可能	- ソーシングのリソース負担が大きい - 入社までのリードタイムが長い
ハローワーク	コストを抑えた採用が可能	登録者に求める人材が少ない

3. 行政へのご提案

- 国際間の職業紹介人材紹介の簡易化
- 外国人の日本における就労ビザ発給の簡易化
- ハローワークにおける求人登録等のオンライン化